

回答書

令和8年度温泉賦存量調査業務委託に提出された質問に対して回答します。
なお、本回答は提案競技への参加申し込みがあった全ての者に回答し、かつホームページにも掲載するものです。

質問内容	回答
県から提供される揚水試験データについて、実施数はのべ何か所でしょうか。過去に実施されたデータも含まれるでしょうか。また、どのようなモニタリング泉源を選定されるか、選定基準などをご教示ください。	1～5泉源を予定しております。今年度実施するデータを提供予定であり、過去に実施したデータは含まれません。 また、モニタリング泉源は揚水試験の実施が可能であるという条件で選定を進めております。
数値モデルで再現する範囲について、指定はありますでしょうか。データの有無や密度に偏りがあると予想され、詳細を検討できる範囲が限られる場合も考えられますが、都度ご協議ということによるのでしょうか。	本事業の目的を達成するために必要な範囲について、提案の中でご提示いただくよう考えておりますので、再現する範囲について現時点で定めていません。 具体的な内容については、専門家によって構成される大分県温泉資源量調査検討委員会にて適宜検討していく予定としております。
調査項目の一部を再委託することを検討しています。「⑬見積書及び見積明細書」において再委託費用についても内訳詳細を提示する必要がありますでしょうか。また、再委託について、制約や注意点など(9付記事項・(2)関連法令の遵守以外)がありましたらご教示ください。	再委託費用について内訳詳細を提示する必要はございませんが、再委託に要する費用について分かるようご提示ください。 再委託については、第三者への委任が業務の一部であり、県と協議し書面による承認を得た際に可能となります。その他詳細な内容については、契約時に協議させていただく予定です。